

さあ 始まった 志高生活 がんばれ 1年生

4月8日(木)、令和3年度の入学生246名を迎えました。入学式は、新型コロナウイルス感染症のため、保護者は各家庭1名だけの出席、来賓もPTA会長様、同窓会長様のみ、国歌及び校歌はCDによる演奏といった対策が取られました。新入生は、担任の呼名にしっかりと返事をして、校長に一礼。新たな一歩を踏み出しました。各クラスから1名、入学式を終えての感想を寄せてもらいました。

1組 細矢凛菜子さん

入学式では、新入生246名が名前を呼ばれ、正式な入学を許可されました。同時にたくさんの方々から祝福され四高生としてこれから歩いていく、責任と自覚が生まれました。私の高校生活の目標は、「文武両道の実現」です。これからは部活動が本格的に始まり、自分で活用できる時間が少なくなっていくと思います。それでも、常に効率的に時間を使うこと、気持ちの切り替えを明確にすることを意識していきたいです。一方で学んだ点をもう一方でも生かし、学習面も部活動も相乗効果で一步ずつ成長していきます。



2組 佐藤里菜さん

高校生活では、勉強と部活動、どちらにも手を抜かず努力していきたいと考えています。勉強では、内容が難しくなるとともに、授業のペースも早くなると思うので、予習と復習どちらにも手を抜かず、授業に遅れることがないようにしたいと思います。部活動も練習時間が長くなり、とても大変だと思います。しかし、部の方々と一緒に、楽しく最後までやりきりたいと思います。高校では何事にも努力をし、将来やりたいことを実現できるようにしたいと思います。



3組 佐藤琴梨さん

高校生になると、自分自身の判断によってできることや行動範囲が広がることで、今まで以上に自由を感じることができるようになります。一方、それだけ自身の発言や行動に責任感を持たなければいけません。その自由の中で、私は特に「当たり前のことを当たり前に行うこと」「新しい発見や疑問を大切に、追求すること」「共にかげがえのない時間を過ごす一生の友達を創ること」

と」を大切にしていきたいです。自分の夢、目標の達成のために自分自身で選んだ盛岡第四高校という道を信じて、何事にもおそれず挑戦し、様々な経験を経て、充実した意味のある3年間にしていきます。

4組 嗟峨葵生さん

入学式の朝、クラスで知らない人が多かったが、私には不安よりもこの仲間たちと努力するのだという希望がわいてきた。高校では、勉学や部活動も忙しさを増すだろう。だが、それを乗り切ることで、より自分自身の力を伸ばし、成長できるだろう。高校がゴールではなく、もっと先にあるものを目指したい。そのために心や体を強くできるようになりたい。個人の努力も必要ではあるが、新しい仲間とともに努力することはそれ以上に意味があると思うので、協力することを大切にしたい。



5組 川村和花さん

先日の入学式では初めて会う人がほとんどで大変緊張しましたが、四高に入学できるという喜びも大きく、また高校生活が始まる上での新たな決意を胸に、しっかりとした態度で式に臨むことができたと思います。高校生になれば、自身で決定できること、自由に行動できることも増えると思います。ただ、そのような自由の中でも大切にしたいと思うことがあります。それは、規則正しい生活です。四高の教育目標の1つである「文武両道」も、この規則正しい生活の積み重ねによって達成できるものだと考えています。規則正しい日々の生活があたり前にできるように頑張りたいと思います。

6組 高玉ももさん

中学1年生から入りたいと思っていた、この盛岡四高に入学できて嬉しい気持ちでいっぱいです。私はこれからの高校生活で勉強と部活動を両立させていきたいと思っています。部活動を全力で取り組み、悔いのないようにしたいです。勉強では大学進学という目標のために、毎日欠かさず家庭学習に励みたいです。特に、私は理系科目が苦手なので、少しでも理解できるようにしていきたいです。

新しいことがたくさん始まって、大変なこともあると思うけれど充実した生活を送りたいです。

